

# 南小だより

佐世保市立吉井南小学校  
No.7 R. 4. 5. 26 (木)  
文責：山口伸一郎

## 1年生が「交通安全教室」を実施しました。

20日(金)2校時、江迎警察署から交通課の警察官の方においでいただき、1年生を対象に交通安全教室を実施しました。主に「安全な歩行の仕方」について学習を行いました。

まず、教室において、道路の安全な歩行について気をつけなければならないことをDVDで学習し、その後学校前の横断歩道に移動して、実際に横断歩道の渡り方について学びました。

学校前の横断歩道については、登校時は交通量も多く、左右と共に、中学校側から走行してくる車にも注意が必要となるため、非常に危険の多い場所となっています。そのため、交通事故にも十分留意する必要があります。

子どもたちは、警察の方のお手本を参考に、手を挙げて左右を確認した後、周囲に気を配りながら、実際に注意深く横断の練習をすることができました。登校時には、あちらこちらの横断歩道等で地域の方々や保護者の方々が見守りを行ってくださり、子どもたちの安全確保にご協力いただいています。しかしながら、子どもたちは、自身で様々な場面に応じて判断し、行動する力を身に付けなければなりません。最近では、低学年の子どもたちが登校中に急いで駆け足になり、つまずいたり転倒したりして足を擦りむく等のけがをする事例がいくつかありました。校内放送や各学級の指導を通じて注意を促しましたが、このような学習を生かして再度しっかりと注意喚起を行いたいと思います。

また、本校区は交通量が多く、地形も坂道が多いため、自転車に乗る時も十分な注意が必要になると思います。学校の『生活のきまり』では、「1～3年生は道路では乗らない」、「4～6年生も国道では乗らない」となっていますので、今一度しっかりと確認し、自転車に乗る場合は確実に整備を行い、十分に交通ルールを守って使用してほしいと思います。そして、交通事故にはくれぐれも注意してほしいと思います。

今年も梅雨の時期が迫ってきており、傘を差しての登下校等、今後もより一層交通事故に注意が必要な場面が多くなると予想されます。今回直接指導を受けた1年生はもちろん、全校児童がそれぞれに交通事故に巻き込まれないように、日頃から交通安全について十分に意識し、落ち着いて生活できるように心がけてほしいと思います。学校でも継続して指導してまいりますので、ご家庭でも、子どもたちへの声かけや確認をよろしくお願いたします。



＜横断歩道での学習の様子＞

## 子どもたちの行動に、心が温かくなりました。

先日、授業間の休み時間が終わり、次の授業が始まろうかとしている頃、2年生の女子児童2名が、下足箱で友だちの靴をきれいに揃えてくれていました。聞けば、みんなでミニトマトに水やりを行って教室に戻る際に、2人が最後に自分たちの靴とともに学級みんなの分も揃えてくれていたということでした。

「どうもありがとう」という感謝の言葉をかけたことは言うまでもないのですが、誰もいない下足箱で、みんなのために当たり前のように思いやりの行動ができる2人の姿にとっても感激し、心が温かくなりました。小さな事であっても、一人ひとりが「誰かのために」という意識をもつことができたら、きっとこの2人のような心温かい行動が学校全体に広がっていくのだと思います。たくましく、心優しい子どもたちの育成をめざして、引き続きこれからもがんばってまいります。

